


『ソーシャル・ネットワーク』 <i>The Social Network</i> 2010年		執筆：清水 純子
制作国	アメリカ	
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	<p>スタッフ： 監督:デヴィッド・フィンチャー/ 脚本:アaron・ソーキン、デヴィッド・フィンチャー/ 製作:スコット・ルーディン、マイケル・デ・ルカ、シーン・チャフィン、ダイナ・ブルネツ/ 制作総指揮:ケビン・スペイシー、アaron・ソーキン/ 撮影:ジェフ・クローネンウェス/ 音楽:トレント・レズナー、アティカス・ロス/</p> <p>キャスト： マーク・ザッカーバーグ:ジェシー・アイゼンバーグ/ エドゥアルド・サベリン:アンドリュウ・ガーフィールド/ ショーン・パーカー:ジャスティン・ティンバーレイク/ ダスティン・モスコヴィッツ:ジョセフ・マツゼロ/ エリカ・オルブライト:ルーニー・マーラー/</p>	
画像		
カラー・モノクロ	カラー	
時間	120分	
ストーリー	<p>ハーヴァード大学2年生のマーク・ザッカーバーグは、彼女にふられた腹いせに大学のコンピューターをハッキングして女子学生の顔のランキングサイトを立ち上げる。サイトにはアクセスが殺到して大学のサーバーはダウンする。マークは大学の保護処分を受け、女子学生から敵視されるが、人気に目を付けた実業家の援助によって「フェイスブック」を設立し、大金持ちになる。</p>	
時代設定	2003年	
場所	ハーヴァード大学 (アメリカのマサチューセッツ州)	
社会背景	<p>ネットによる情報社会の隆盛と個人による企業が推進される社会背景。 アメリカの超エリート大学ハーヴァードの天才少年がインターネットによる情報を活用して巨万の富を得るまでを描く。</p>	
文化的背景	<p>アメリカ最古にして最高の大学であるハーヴァード大学のエリート学生たちの生活と交友関係を軸にインターネットがお金を生み出す経緯と仕組み。</p>	
使用言語	英語 (非常に早口)	
テーマ	<p>情報社会、インターネット、頭脳、テクノロジー、アイデア、マネー、人と人とのつながり。</p>	

みどころ	コミュニケーション能力の不足から彼女にふられた青年が、皮肉なことにインターネット上に無数の情報が飛び交う社交場を開くことになり、そのことから巨万の富を得る人生の不思議さ。ヴァーチャルな((架空の)人間関係に依存する 21 世紀の若者の生
印象深いせりふ	ERICA: You are probably going to be a very successful computer person. But you're going to go through life thinking that girls don't like you because you're a nerd. And I want you to know, from the bottom of my heart, that that won't be true. It'll be because you're an asshole. MARK: Without money, the site can't function. Let me tell you the difference between Facebook and everybody else: WE DON'T CRASH EVER! MARK: Even a few people leaving would reverberate through the entire user base. The users are interconnected, that's the whole point! College kids are online because their friends are online and if one domino goes, all the dominos go! Do you get that?!
授業教材用 メリット	アメリカの大学での英語会話のスピード感と英語の語彙がよくわかる。IT用語に親しめる。主人公は学習者と同じ世代なので興味を持ちやすい。コミュニケーション能力とはなにかを問う。
授業教材用 デメリット	話される英語のスピードが非常に速く、聞き取りにくい。大金を得るのは簡単だという幻想を与える。
映像入手元	ソニー・ピクチャーズエンタテインメント (DVD/ Blu-ray)
原作の有無	ベン・メズリック(Ben Mezrich)著 『facebook 世界最大の SNS でビル・ゲイツに迫る男』(原題 <i>The Accidental Billionaires</i>)
支持反応	metacritic 評価(批評家 95、観客 8.2) Rotten Tomatoes 評価(批評家 96、観客 86)
キーワード	マーク・ザッカーバーグ、ハーヴァード大学、コンピューター、インターネット、ハッキング、サイト、ビジネス、フェイスブック、テクノロジー、マネー、コミュニケーション、ヴァーチャル。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。